

'94

いっしょ

No.288号

9月号

## 交通事故ゼロを 願いプレー

8月16日

歌手の鳥羽一郎さんを囲んでの  
交通安全チャリティー  
パークゴルフ大会が  
開催されました。



# 第13回 しかべ 海と温泉の まつり &花火大会

夜空を  
飾った  
1,500発!!

八月二十日、「しかべ海と温泉のまつり」と「花火大会」が行われました。

このまつりは、鹿部の自然的条件を広く生かし、地場産業や観光を幅広く広報して地域経済の活性化を図るために町の特産物である海の幸と温泉を積極的に宣伝することを目的として昭和五十七年から毎年行われているもので、今年で十三回目となりました。

この日は、漁港に水揚げされた魚介類を水漕で展示する「ふれあい水族館」や幼稚園児による「クロソイの稚魚放流」などが行われました。特に漁港内を回るカッター競技は町内の職場、地域など十チームが参加、息の合ったオールさばきに声援が飛んでいました。

会場では、大会長、実行委員長の挨拶に引き続き、自衛隊第11師団（札幌）音楽隊による演奏や鹿部太鼓保存会及



自衛隊第11師団音楽隊による演奏



幼稚園児による「クロソイ稚魚放流」





町内会婦人部  
などによる  
踊りパレード

びジュニア太鼓による勇壮な  
鹿部太鼓が披露されました。

午後七時三十分から一時間  
半にわたり鹿部の夜空にスタ



奴行列



ーメインなど千五百発の花火  
が打ち上げられ、会場の観客

からは拍手と大きな歓  
声が上がっていました。

◎カッター競技の結果

(1号・2号艇の合計タイムによる)

— 優勝 —

キューティバニー鹿部チーム  
(鹿部全域)

1号艇 3分2秒09

2号艇 3分11秒06

計 6分13秒15

— 2位 —

宮浜チーム(16~18区町内会)

1号艇 3分7秒89

2号艇 3分14秒19

計 6分22秒08

— 3位 —

本別チーム

(24~26区町内会)

1号艇 3分13秒01

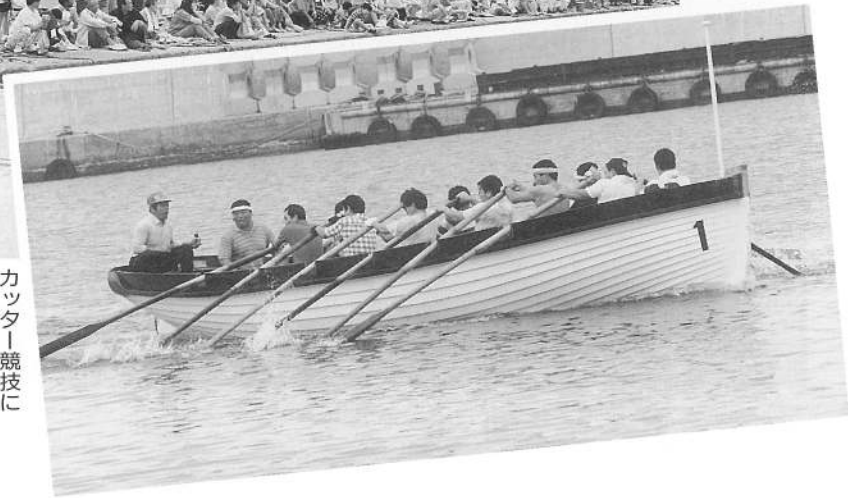
2号艇 3分18秒00

計 6分31秒01

※優勝チームには、賞金  
10万円が贈呈されました。



カッター競技に  
岸壁から  
声援が飛んでいました







鹿部太鼓保存会  
渡島福祉会みこし  
函館港まつり参加

8月2~3日



▶渡島福祉会のみこしは、女子職員による威勢のよいかつき振りが認められ、特別賞を受賞しました。

▲鹿部太鼓保存会「ジュニア太鼓」



▶小隊訓練

放水訓練▼



鹿部消防団  
夏季演習

“防災思想の  
徹底を図る”

8月10日

カ  
メ  
ラ  
・  
ア  
イ

”真夏に行われた主な行事から“

8月15日

# 鹿部町成人式

## 51人の成人を祝う

### 義務と責任を果たすと 成人の誓い



相澤町長を囲んで



成人代表の誓いのことば



声援を送る子ども達

8月20日

# 盛田先輩 "ガンバ"

野球スポーツ少年団員らが函館オーシャン球場にかけつけ、横浜ベイスターズの盛田幸希選手を激励と応援をしました



子ども達から盛田選手と近藤監督へ花束贈呈

# 異業種交流 町づくり、町おこしセミナー 開催



この度、鹿部町の個性、特色を生かした町づくり、町おこしを積極的に推進するため、役場の若手職員と町内のそれぞれの職域に在する若手の職員等が会し、テーマに基づき意見、提案を出し合い、よりよい町づくりに寄与することを目的に40名が参加しセミナーが行われました。

☆討議テーマの設定とねらいとしては、

## 1 イベント「海と温泉のまつり」のマンネリ化打破作戦

◎ 海と温泉のまつりは、今年で13回を数え、町を始め町内の主要団体をもって実行委員会を組織し、その中に企画委員会を設けて、まつりを実

## 2 新しい町「やすらぎの里別荘地」の振興地区と本町地区との調和した町づくり

◎ やすらぎの里別荘地区は、リゾート地として目覚ましい振興を遂げており現在、別荘数が17戸存在し、内定住戸数が25戸48人を数え、町内の一つの地区を形成しており、将来も益々増える傾向を呈している。

## 3 漁業と水産加工業と観光産業との連携強化

◎ 当町の産業形態は、漁業、水産加工業、観光産業が大きなウエートを占めていること

## 4 ボランティア活動に参加しての町づくり

◎ 今日の社会において、ボランティア運動の高まりが再燃しつつあります。当町においても、町民個々のボランティア意識の高揚を図り、実践活動(ボランティア項目は、ハード、ソフトづくりの協力、高齢者、身体障

以上四点について、テーマごとに討議をした結果、まとめとして各グループから次のような提案がありました。

### 〔活動〕

- まつりの目玉となるものが必要でないか(竿灯、特産品の町民還元)
- まつりの目的をはっきりさせる。(町民を優先させるのか、町外者をターゲットにするのか)
- 日程を海難供養祭、本まつり、観光協会の花火大会とを一緒にしてはどうか。
- 歩行者天国の実施(商店街)

- メインイベントに、千万円単位の大きな予算を組む。



## 第1グループ

### 〔目標〕

「海と温泉のまつり」による町おこし

## 第2グループ

### 〔活動のねらい・目標〕

○ 別荘地内の住民交流を図

# 健康へのページ

## 生活改善 定期検診 自己チェック これが「がん対策」の三本柱です

わが国における死亡原因のトップはがん。なんと4人に一人ががんで亡くなっていることになりました。あなたは、自分の体に気を配っていますか。働き盛りの年齢に多いがんだからこそ、日ごろの「がん対策」を怠ってほしくないのです。

### 生活改善

どんな病気にも言えることですが、まずは予防が肝心です。生活のなかで、できるだけがんの原因となるものを取り除く……ちょっとした生活改善で、がんを防ぐことができます。

▶毎日の食生活に変化をつけて、栄養のバランスのとれた食事を。▶食べ過ぎを避け、脂肪は控えめに。▶お酒の量はほどほどに。▶適量のビタミンと繊維質を多く取ろう。▶塩辛いものは少なめに。あまり熱いものは冷ましてから。▶焦げた部分は食べない。▶禁煙を心がけよう。どうしても…という人は、本数を減らして。▶日光には当たり過ぎないように注意しよう。

### 定期検診

「がん年齢」というのをご存知でしょうか。がんは発病する時期がほぼ限られていて、子宮がんや乳がんは30歳代から、胃がんは40歳代、肺がんは50歳代から急に増えはじめます。ですから、男性は40歳、女性は30歳から「がん年齢」と呼び、検診が必要となってくるわけです。

国では、市町村などに補助金を出して、がん年齢に達した人を対象に、無料、またはわずかな負担で検診を受けられるようにしています。おっくうがらず、年一回は検診を受けるようにしましょう。がん治療には、早期発見、早期治療がなにより大切なのです。

### 自己チェック

次に挙げるような症状が出たらがんの警戒信号です。むやみに不安がらず、すぐ専門医に診てもらおうようにしましょう。

- 胃がん 胃の不快感、消化不良、食欲不振、食習慣の変化
- 肺がん せき、たん、血たん
- 乳がん 乳房に硬いこり、乳首からのわずかな出血
- 子宮がん 性交時出血、血性のおりもの、月経異常
- 大腸がん 血便、排便異常、便が細くなる、肛門からの出血
- 肝がん・膵がん 上腹部の不快感、黄疸、全身のけん怠感
- 食道がん 嚥下時の刺激痛、食事がのどにつかえる

## 10月の保健事業

4日	(火)	健康教室 受付10:00~10:30	老人いこいの家
		ツベルクリン反応 受付13:30~14:00	中央公民館
6日	(木)	ツベルクリン反応・判定 受付13:30~14:00	中央公民館
		三種混合ワクチン予防接種 受付13:30~14:00	中央公民館
14日	(金)	子宮がん・乳がん検診 受付8:00~9:00	鹿部会館
17日	(月)	フッ素・サホライド塗布 受付13:00~15:00	中央公民館
		胃がん検診 受付5:30~7:00	鹿部会館
21日	(金)	赤ちゃん健診 受付13:00~13:20	中央公民館
		3歳児健康診査 受付13:00~13:30	中央公民館
26日	(水)	健康相談 受付14:00~16:00	老人いこいの家

- 別荘地内のやすらげる環境づくりを進める。
- 「融和」のとれたリゾート地づくりをめざす。
- 〔活動の計画・内容・活動主体〕
- 一、イベントを開催(交流会)
- ↓全世帯主と別荘地住民
- 二、別荘地住民の人材活用
- ↓町教委
- 三、別荘地住民の意識調査の実施
- ↓別荘地住民
- 四、住環境を整備して別荘地

### 第3グループ

〔目 標〕  
当町の産業形態は、漁業、

↓温泉旅館組合、漁協、

〔目 標〕  
町民の意識改革により公共心、道徳心の向上をめざす。

(ボランティア意識の高揚)

### 第4グループ

〔目 標〕  
町民の意識改革により公共心、道徳心の向上をめざす。

〔促進・支援策〕  
清掃の日(週間)の制定

- 〔活動の計画・内容・活動主体〕
- 一、福祉施設入所者との交流(教育面で子供にボランティア精神を持たせる)
- ↓全町民
- 二、町民参加による環境美化(ゴミ拾い、草刈り等、海洋汚染も含む)
- ↓全町民
- 三、各種団体のボランティア活動から町民にボランティア意識づけをする。

- 〔促進・支援策〕
- リゾート地内の20~30年後の青写真の作成
- ↓町、別荘地販売会社、住民等を入れて作成
- 「融和」のとれたリゾート地づくりをめざす。
- 〔活動の計画・内容・活動主体〕
- 一、鮮魚、水産加工品の定期的市場の開設(観光客と町民を対象として販売)
- ↓漁協、商工会、水産加工協、観光協会、町
- 二、宿泊客、日帰り客を対象とした海や浜の開放して釣り船の運航、磯遊び、魚介類とのふれあい
- ↓温泉旅館組合、漁協、

- 〔活動の計画・内容・活動主体〕
- 一、鮮魚、水産加工品の定期的市場の開設(観光客と町民を対象として販売)
- ↓漁協、商工会、水産加工協、観光協会、町
- 二、宿泊客、日帰り客を対象とした海や浜の開放して釣り船の運航、磯遊び、魚介類とのふれあい
- ↓温泉旅館組合、漁協、

- 〔促進・支援策〕
- 町内関係機関、団体の連携強化により実施
- 栽培総合センター
- 三、公共施設の活用してスポーツチームの合宿誘致、町民との交流、鮮魚、水産加工品のPR
- ↓町、体育協会

- 〔活動の計画・内容・活動主体〕
- 一、福祉施設入所者との交流(教育面で子供にボランティア精神を持たせる)
- ↓全町民
- 二、町民参加による環境美化(ゴミ拾い、草刈り等、海洋汚染も含む)
- ↓全町民
- 三、各種団体のボランティア活動から町民にボランティア意識づけをする。

- の販売の促進を図る。
- ↓販売会社
- 五、広報「しかべ」等に新しく住民となった人を掲載して紹介する。
- ↓町



**NHK**

# のど自慢



鹿部町公開録画



ゲスト  
鳥羽 一郎



ゲスト  
山川 豊

と き

平成6年10月16日(日)

開場/午後0時00分 開演/午後1時

[予選会] 10月15日(土) 午後1時～

ところ

鹿部町総合体育館 [予選会も同じ会場]

(鹿部町字宮浜265-1)

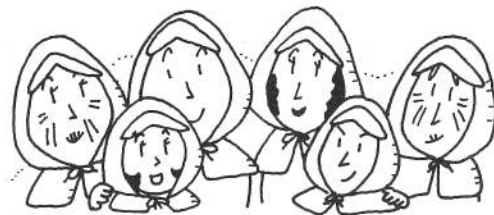
放送予定 11月20日(日) 午後0時15分～1時00分

主催/NHK函館放送局・鹿部町 (教育委員会社会教育課内 電01372-7-3124)



## わが家の“地震対策”

ほとんどの家では、いつ地震が起きても慌てないように、日ごろから家族で防災について話し合い、対策を考えています。皆さんも「わが家の地震対策」をぜひ参考にしてください。



### 火を使う器具の点検や整備はこまめに

地震の揺れとともに恐ろしいのが、火災などの2次災害です。火災を起こさないためにも、対震自動消火装置や倒れたときに燃料漏れが起きない装置のついたストーブなどを使っています。しかし、いざというときに正常に作動しなければ意味がありません。そのため、ふだんから点検を怠らないようにしています。

### 消火の備えをしよう

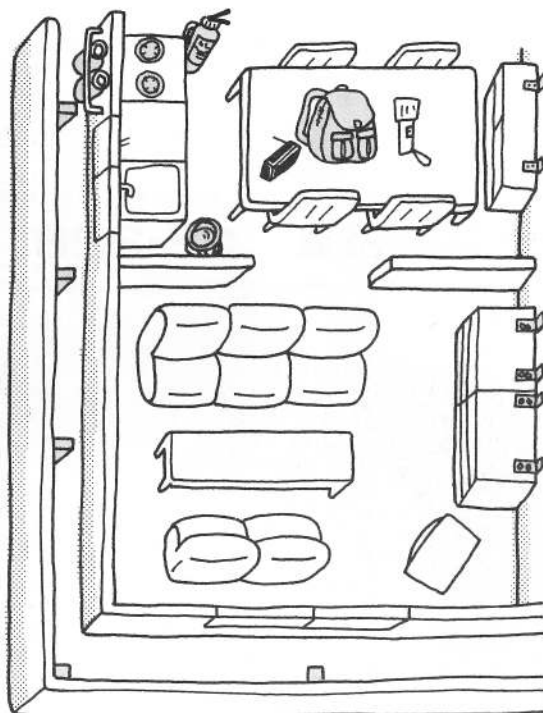
万一、火が出てしまったことを考えて、消火器や三角バケツをすぐ使える場所に用意してあります。初期消火が被害を大きくしないポイントです。

### 住まいの安全チェック

大きな地震になると、タンスや食器棚、あるいはプロパンガスのボンベなど、倒れる恐れのあるものがたくさんあります。倒れると、出入り口をふさいだり、人を押しつぶしてしまったりする場合があります。このようなことが起きないように、金具やテープなどでしっかり壁に固定しています。また、ブロック塀も倒れないように補強してあります。

### みんなで協力しよう

大きな地震が起きたときは、一人の力ではどうしようもないことがあります。近所の人たちがお互いに協力し、助け合うことができるように、ふだんからコミュニケーションをとっています。



### 非常持ち出し品を備えておこう

飲料水や食料、救急医薬品、ラジオ、懐中電灯など、いつでも持ち出せるように準備しています。

### 避難路や避難場所の確認

ぼくは学校、お父さんは会社、お母さんは買い物というように、家族がばらばらのときがあります。このようなときのために、あらかじめ集合場所を決め、いつでも家族が集合できるようにしています。また、広域避難場所や避難路などを実際に歩いて確認しています。

### 警察からのお願い……

## 「過激派が来ない 住めない 皆んなの目」

—— 極左暴力集団に監視の目を！ ——

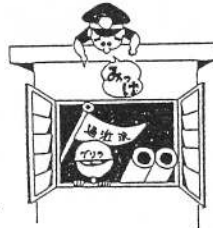
ある日、隣の家が大音響とともに爆発、炎上！

世界のどこかの国のことではありません。現実、平和な日本でこのような「テロ、ゲリラ事件」が今年になって5件も発生しています。

しかも犯人である過激派は、善良な市民を装って私たちの身近なところにアジトを作り（アパートや一軒家を借りて）隠れているのです。

彼らの日常生活は、

- 単身のはずなのに数人の者が住んでいる。
  - 部屋の出入を異常に警戒している。
  - いつもカーテンを締めきっている。
- など、よく見ると必ず不自然な行動をとっています。



～小さなことでも、おかしいな へんだなと思ったら110番～

**函館方面森警察署 ☎2-2281**

### お知らせ



### 行政相談所の開設

平成6年度秋の行政相談週間行事の一環として暮らしの相談所を開設致します。お気軽にご相談下さい。

相談委員 古村 敏男

日時 10月17日 午前10時から午後3時  
場所 中央公民館

※相談料は無料です。

### お知らせ

函館公共職業安定所森町巡回職業相談所は、平成6年9月30日をもって廃止し、函館公共職業安定所（函館市新川町25番18号 函館地方合同庁舎内 Tel〇一三八二二六〇七三五）に統合することになりました。

このため、本年10月1日以降函館公共職業安定所へお越しいただくこととなりますので、よろしくお申し込み申し上げます。

なお、今後につきましては、雇用情報を中心とする「ハローワーク情報」の提供を次のとおり実施してまいりますので、お気軽にご利用ください。

記

一、「ハローワーク情報」

提供場所 鹿部町役場産業課内

（主な内容）「最新の求人情報」

「管内産業雇用概況」

「中途採用時賃金情報」等。

二、開始期日 10月1日より

函館公共職業安定所長

### ヒグマの出没に注意!!

実りの秋です。木々が色づき、キノコが頭を出し始め、山野に出かけるには最適な季節がやってきました。

ヒグマは、冬ごもりの準備のためにドングリや山ブドウなどを求めて山野を歩き回り、時には農作物を食べに人里まで出没することもあります。このような危険を避けるため、山に入るときは次のことを必ず守りましょう。

- 1、ヒグマが出没している場合には入山を中止する。
- 2、単独で山に入らないで、集団で行動する。
- 3、鈴や笛などを携帯する。
- 4、残飯等の生ゴミは、必ず持ち帰ること。
- 5、早朝、夕暮れ、降雨の時は、ヒグマが活発に行動するので入山は避ける。ヒグマの姿や足跡などを発見した時には、直ちに引き返し、役場や警察などに知らせてください。

### ご寄付のお礼

◆社会福祉協議会へ  
宮西祐道さん（鹿部）から五千元、阿部商店さん（宮浜）から一万円、鹿部軍恩会さんから、五万五千六百九十九円のご寄付がありました。

◆海難遺児の方々へ  
キューティバニー鹿部チームの皆さんから「しかべ海と温泉のまつり」カッター競技の賞金の一部を海難遺児の方々へ三万円のご寄付がありました。ご芳志通り有効に使わせていただきます。本当にありがとうございます。

### 戸籍の窓



おたんじょうおめでとう



おくやみもうしあげます

### 世帯と人口

平成6年8月31日現在

( )は前月比です。

世帯数	1,509世帯 (-3)
男	2,439人 (+3)
女	2,463人 (±0)
計	4,902人 (+3)

福地	氏名	享年	住所
山田	光則	七七歳	宮浜
山本	勇太郎	三二歳	大岩
山崎	カヨ	八二歳	鹿部
山村	正直	九四歳	鹿部
木村	治直	六十歳	別部
吉田	菊治	八八歳	鹿部